

第57回 全国学校体育研究大会 佐賀大会

大会主題

生涯にわたり、仲間とともに
主体的に運動やスポーツに親しむ
資質・能力を育む保健体育学習

平成30年
11月15日(木)・16日(金)

主催：スポーツ庁 公益財団法人日本学校体育研究連合会
共催：佐賀県教育委員会 佐賀市教育委員会
主管：第57回全国学校体育研究大会佐賀大会実行委員会

佐賀大会実行委員会事務局（佐賀西高等学校内）
〒840-0041 佐賀市城内1丁目4番25号
TEL:0952-24-4331 FAX:0952-25-7041

写真提供：佐賀バルーンフェスタ組織委員会 IBFO

大会趣旨

これからの時代を生きる子供たちにとって、生涯にわたって健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現することは、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てるために重要である。そのためには幼児期からの多様で適切な運動経験により、運動の楽しさや喜びを味わい、学習したことを実生活、実社会において生かし、運動の習慣化につなげることが大切である。また、運動することを通して、運動や健康に対する興味や関心を高め、運動や健康に関する「知識及び技能」、運動や健康に関する課題の発見・解決等のための「思考力、判断力、表現力等」、主体的に学習に取り組む態度等の「学びに向かう力、人間性等」の資質・能力の三つの柱をバランスよく育成することが必要である。

これまで佐賀県では、運動の楽しさや喜びを味わう学習を通して、自ら考え、学び合い、高め合うことのできる学習過程や学習形態の工夫、子供たちの実態や発達段階を踏まえた指導と評価の一体化を柱に、保健体育学習の充実を図ってきた。その結果、運動やスポーツの楽しさや喜びを味わい、実生活の中で体を動かす楽しさや喜びを自ら求めようとする子供たちの育成に寄与してきたところである。しかしながら「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」で、本県の子供たちにおいても、1週間の総運動時間60分未満の割合が全国平均を上回るなど、日常的に体を動かさない子供たちの増加が明らかになってきた。そのような状況に対して、周りの仲間と協働的に学び合い、運動やスポーツの楽しさを味わい、運動が習慣化する子供たちを育む保育や保健体育学習の在り方について提案したいと考える。

そこで本大会では、学習指導要領及び幼稚園教育要領、幼児期運動指針の趣旨とこれまでの保健体育学習の研究実践を改めて見つめ直し、生涯にわたって健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するために、大会主題を「生涯にわたり、仲間とともに主体的に運動やスポーツに親しむ資質・能力を育む保健体育学習」と設定した。

11/15

木

第1日目 全体会

会場：佐賀市文化会館大ホール
(佐賀市日の出1丁目 21-10)

9:30	10:00	10:40	11:30	12:10	13:10	14:00	15:50	17:00
受付	開会式	表彰式	基調報告	昼食	解説	シンポジウム	特別講演	

11/16

金

第2日目 分科会

会場：各公開園・学校

9:00	9:30	12:00	13:00	15:00
受付	公開保育・授業	昼食	研究発表・研究協議	指導講評
				閉会式

*第2日目（分科会）の日程は、各会場により多少の違いがあります。

校種	分科会番号	園・学校名
幼稚園	第1分科会	錦華幼稚園
	第2分科会	龍谷こども園
小学校	第3分科会	佐賀市立勸興小学校
	第4分科会	佐賀市立循誘小学校
	第5分科会	佐賀市立神野小学校
	第6分科会	佐賀市立新栄小学校
中学校	第7分科会	佐賀市立城西中学校
	第8分科会	佐賀市立大和中学校
	第9分科会	佐賀大学教育学部附属中学校
高等学校	第10分科会	佐賀県立佐賀北高等学校
	第11分科会	佐賀県立牛津高等学校
特別支援学校	第12分科会	佐賀県立中原特別支援学校